光晴会病院化学療法委員会
2024 年 3 月 1 日改訂

Bev+mFOLFOX6 療法

患者番号:　　氏名:　　性別：　　年齢:

がん種（適応）	大腸癌		
開始年月日	年　月　日	1 コース期間	14　日間
体格	身長　cm　体重　kg　体表面積　㎡		
嘔気・嘔吐リスク	中等度	制吐剤	パロノセトロン注 +デキサート注 6.6mg
特記事項 （ベバシズマブ）	※【投与時間】 初回 90 分、忍容性があれば 2 回目 60 分、3 回目 30 分への短縮可		
特記事項 （オキサリプラチン）	オキサリプラチンは 6 コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5 ㎎、ファモチジン注 20 ㎎、レスタミン錠 50 ㎎で効果があったという報告があります		

投与薬剤	投与量	投与時間	投与スケジュール
ベバシズマブ	mg（5mg/kg）	※	Day1
オキサリプラチン	mg（85mg/㎡）	2 時間	Day1
レボホリナート	mg（200mg/㎡）	2 時間	Day1
5-FU（急速静注）	mg（400mg/㎡）	15 分	Day1
5-FU（持続静注）	mg（2400mg/㎡）	46 時間	Day1

【処方が必要な内服薬】

□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介
□HBs 抗原(−) → □HBs 抗体(−)and HBc 抗体(−) → □HBV-DNA 定量(−) → 3 ヵ月毎 定量
□HBs 抗体(+)and/or HBc 抗体(+) → □HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン＿＿＿＿＿＿＿＿